

# あったかトーク

第38号 2021年夏号

**ひぐちのりこ事務所**  
(青葉区版)  
発行人 樋口 典子

1959年仙台市生まれ 管理栄養士 保育士  
社民フォーラム市議団  
●総務財政常任委員会  
●文化芸術・スポーツ振興 調査特別委員会 副委員長  
●議会運営委員

## 第2回定例会

# 時短要請等事業者支援など 新型コロナ対策に153億円余の補正予算

2021年第2回定例会市議会は、6月8日から23日、計14件の議案審査が行われ、すべて採択、承認されました。

補正予算案では新型コロナ対策費の追加153億9,500万円、2月及び5月の地震による社会福祉施設や陸上競技場の災害復旧費4,060万円が計上されました。一方、国際ハーフマラソン大会開催経費や適応指導センター等整備費、PTA活動費など1億1,488万円が減額補正されたため、補正総額は153億2,070万円となりました。

また、人事委員会及び固定資産評価委員の選任、農業委員の任命に関する人事案件も示されました。

### 困難を抱えた女性への支援

感染症の影響等により困難を抱え



6月23日、沖繩慰霊の日直宣

た女性を支援するために区役所やエルソーラ、エルパークなどでの生理用品の無料配布や相談体制の充実を行うための経費1,500万円を計上。

さらにワクチン接種を推進するための新型コロナウイルスワクチン接種費のほか、民間検査機関へ委託をして変異株の検査を行う経費、自宅療養者に対する食料品等を提供するための自宅療養者生活支援事業費の追加も提案されました。

### 生活困窮者に自立支援金

新型コロナ禍が長期化する中、県社会福祉協議会を通じて実施している総合支援資金特例貸付の再貸付が終了するなどにより更なる貸付を利用できない生活困窮世帯に対し、就労による自立を図るため「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」が制度化され、追加補正予算案が提案されました。

また、「まん延防止等重点措置」の延長(5/6～5/12)に伴い、解除後における飲食店等への営業時間短縮要



議案を説明する郡市長

請(全市内5/12～6/1、青葉区内6/1～6/14)に対する協力金の承認がなされました。

### オンラインで委員会審査が可能に

コロナ禍や災害時など想定して市議会の常任委員会などオンラインでも開催が可能となるよう、委員会条例の改正が図られました。

また、本会議の欠席届け出事由について、多様な人材の市議会への参画を促進する観点から、これまでは公務、疾病、出産、その他の事故とされていたものに、配偶者の出産補助、育児、看護、介護が付け加え、その他の事故をやむを得ない事由に変更する会議規則も改正されました。

### 宮城県の自治体女性議員の割合が増

3月から4月にかけて、宮城県内の6自治体で議員選挙があり、新たに5人の女性議員が誕生しました。うち3自治体では女性がトップ当選です。女性1名だった加美町議会では2名に、長年女性議員が不在だった栗原市では1名が当選しました。宮城県内の女性議員の割合は12.8%から13.2%になりましたが、未だに女性ゼロ議会が5つあります。

女性が候補者となることに高いハードルがある実態もありますが、社会を構成するあらゆる人々が参加することで、議会の多様性へにつなげることが肝要です。

味の素 勝山公園 七十七銀行 中江→ 石井屋 ● 二日町北四番丁 ● ひぐちのりこ事務所 ● 上杉山通小学校 ●

↑泉方面  
丸信精肉店 河北仙販  
↑上杉山通小学校前

**ひぐちのりこ事務所**  
〒980-0011  
仙台市青葉区上杉3丁目9-31  
プリマヴェーラ杜王101  
TEL.022-398-8171  
FAX.022-398-8172  
セブンイレブン側からお入り下さい。  
お気軽にお立ち寄り下さい!

# ひぐちのりこ 東奔西走!

## 5月25日 ベガルタ仙台のコンプライアンス推進に関して スポーツ振興課と意見交換



昨年(2021年)の11月2日、ベガルタ仙台選手のDV行為および組織対応についてアイ女性会議宮城県本部および仙台支部で仙台市副市長あて要望書を提出していましたが、こ

のたび仙台市より「ベガルタ仙台コンプライアンスの推進」について説明をうけました。

はじめに、今回のDV事案は大変重いものと受け止めており、犯罪ともなりうる行為であることを組織としてとらえている。プロ組織としてしっかりとコンプライアンス推進に取り組みたい。

具体的には、フロント社員、トップチーム等のコンプライアンス研修(毎月1回)の実施、コンプライアンス状況の定期的なチェックの実施および相談窓口の設置、外部コンサル機能の強化(顧問弁護士の増員、的確なリスクマネジメントの実施)、コンプライアンス委員会の設置を行うことが示されました。

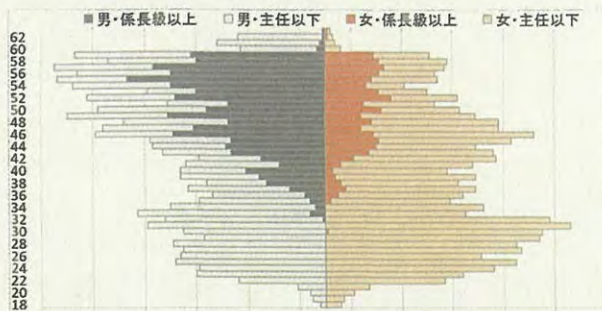
意見交換も行い、選手のメンタル面に寄り添って、市民に愛されるチームとして人権意識を確立する不断の取り組み、社会的責任を認識し、ハラスメント等行為が起らない実効性ある組織の醸成などを求めました。

## 5月21日、6月21日 総務財政委員会で質問

◆5月21日は「職員の人材育成について」質疑しました。

人材育成基本方針においてとりわけ若年層や現場で頑張っている人に対しても自分事として受けとれるようなメッセージを出すべきと質し、各職場の業務実態に合わせ、職員が能力開発を主体的に考えることができるよう、現場の実態に合わせた取り組みを進めていきたいと答えました。

今年度から計画されている組織横断型の研修などについて、自職場の職員に限らず、全庁の職員向けに開放する場合も支援制度を設けたとの答弁でした。また、泉区役所の建て替えについても質疑しました。



市職員(市長部局)の年齢別、男女別構成(2020年4月1日)

### 国に対する要望

令和3年6月

仙台市

質問によって事務権限の委譲が国への要望の項目に追加

◆6月21日は「国に対する要望」について質疑しました。

毎年国の概算要求に合わせて、国に対して仙台市からの要望を提出しています。

今年はワクチン接種をはじめアフターコロナを見据えた経済成長に向けた支援などですが、その中で、当初は税財源の移譲の要望のみだったことを指摘し、さらに感染症および新型インフルエンザ等対策特別措置法において地域の実情に応じて感染症対策を実施できるよう権限の委譲についても積極的に求めるべきと求めました。

あわせて、地方が行うべき事務の全てを一元的に担う新たな大都市制度である特別自治市に向けて、議論の加速化を図ることについても質しました。

お願い

「ひぐちのりこ市議会ニュースレター」を郵送でお届けしている方につきましては、発行側の情報不足から、すでにお亡くなりになられた方や転居された方へも送付されるなど、ご迷惑をおかけすることもございます。その際には情報をお寄せくださいますようお願いいたします。なお、お名前や住所などの誤字や訂正などがありましたら併せてお知らせ頂きますよう、お願い申し上げます。

# 皆さんの声を聴いて、市政へ!



6月11日

## 仙台市防災訓練・ 防災関係機関等 連携調整訓練

今年は新型コロナウイルスの関係で、Web会議システムによるリモートによる訓練でした。宮城県中部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、建物の崩壊等による負傷者の発生はライフラインの途絶などの被害が甚大との想定です。

行政機関や民間団体等25団体の参加のもと行われ、協定団体の訓練参加場所等から送信されるリアルタイムでの訓練画像を見学しました。



防災担当の仙台市職員の方から説明を受けました

5月6日

## 仙台市議会に対し、 選択的夫婦別姓制度の 導入を求める陳情

選択的夫婦別姓制度全国陳情アクションメンバーの方が、仙台市議会に対し、選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書を求める陳情を提出し、いのまた由美議員とともに同席しました。

望まない人にまで婚姻による改姓を強いる現行制度は、改姓による信用・実績の断絶やアイデンティティの喪失などの問題を生み出しています。同姓か別姓かを選べるよう法律を改正することについて66.9%が賛成または容認しています。同陳情が県内17自治体に提出され、仙台市では意見書の提出とはなりませんでした。6月11日には柴田町議会において、夫婦別姓導入を求める意見書が可決され、国への提出が決定しました。



仙台市議会事務局に陳情を提出するアクションメンバー

## 5月29日 フェミニスト議員連盟総会&記念シンポジウム



全国のメンバーがオンラインでつながり、活発に意見交換

議会にあまりにも少ない女性議員を増やすために作られた市民と議員による「全国フェミニスト議員連盟」の記念シンポジウムがオンラインで開かれました。

上智大学教授の三浦まりさんからはの講演があり、世界的に深刻な政治分野のいじめ・ハラスメントや地方議会での性差別の実態が示され、議員倫理条例やハラスメント防止条例の制定や相談窓口の開設など、議会でのいじめ・ハラスメント根絶に向けての講話がありました。大正大学教授の江藤俊昭さんからは、多様性に基づく討議が議会の存在意義であり、女性が政治に参加することが当然な社会に向けて、ハラスメント条例制定を目指していこうと、先進事例の紹介もありました。

## ひぐちのりこ 主な活動日誌

5月21日	総務財政常任委員会	6月21日	総務財政常任委員会
5月24日	議会運営委員会	6月26日	自治研修会「仙台市における住民自治の進むべき道すじ」
5月28日	仙台市議会タブレット研修会	6月29日	仙台市屋外イベント向け感染症対策セミナー
6月1日	議会運営委員会	7月1日	議会ICT化推進検討会議
6月8日~23日	仙台市議会第2回定例会	7月3日	東北アライ議員ネットワーク会議

### ●●●これからの主な予定●●●

7月8日	文化芸術・スポーツ振興 調査特別委員会	7月28日	議会ICT化推進検討会議 仙台市国民健康保険運営協議会
7月9日	仙台市博物館 古代エジプト展 開会式	8月15日	8.15戦争を阻止する母親の平和行進
7月21日	総務財政常任委員会	9月9日	仙台市議会第3回定例会
		~10月12日	

# 挑戦し続ける まちづくりに向けて、市長の決意 代表質疑をしました(6月15日)



自治研究会では司会を担いました

市長に政策の総括や今後の市政運営について質し、まちの中心は人であるという認識のもと、**35人以下学級の拡充、特定不妊治療への助成など一定の道筋をつけることができた。**グリーンインフラの充実や、ゼロカーボンシティへの取り組みを進めていくこととした。**感染症対策を最優先としながら、経済や環境に健康づくりの視点を織り込み、施策に取り組むと答えました。**

また、自らのリーダーとしての強みについて質し、聞くことを通じ共感を持って目指すべき方向性を見定めながら、政策として一つひとつ具体化した。**市民誰もが希望と持ち、自分らしく活躍できるまちを目指し、市政運営に全力を挙げると答弁しました。**

## 新型コロナにかかる 経済支援

市内事業者にこれまでの経済支援策の検証とおよび市内事業者に毎月行っている新型コロナ影響調査の結果が経済支援策に結び付いた具体例の広報を求めました。事業者の意見を踏まえ適宜検証をし、運用の改善を図ってきた。**調査の際には施策検討のため実施していることを明示し、支援策も知らせるなど実施方法を工夫したいとの答えでした。**

## 包括的性教育についての 取り組み

人権やジェンダー観、多様性、幸福を学ぶ「包括的性教育」の取り組みについて伺い、**インターネットやSNSの現状を踏まえる観点からも、児童生徒が性に関する正しい知識のもと適切に行動できるようにすることは重要であり、1人ひとりを尊重するための取り組みを進めると答えました。**

## 仙台市手数料条例の改正

マイナンバーカードの再発行手数料について、これまでは発行主体が仙台市で市が徴収していましたが、

法改正により発行主体が地方公共団体情報システム機構(J-LIS)に変更され、J-LISの徴収となったため(申請個人の負担はかわらず)、手数料条例の改正案が提案されました。

**国民の情報管理を国が一元管理できるようになったことなど課題を指摘しました。J-LIS側の事情により個人情報の流出が発生した場合には、賠償を求めていくこともあるとの答弁でした。**

その他、新型コロナワクチン接種体制、長期的な視野に立ったワクチンや治療薬の開発について、望まない廃業を防ぐ経済支援策、支店経済の状況認識と税収の確保について、屋外イベント開催支援事業、コロナ禍の女性への影響と課題、ジェンダー別統計の活用、職員の多忙化を招く業務量調査、上工下水みやぎ型管理運営様式の問題点など質疑しました。



市議会ひぐちコラム

## 全議員にタブレット端末貸与

今議会から全議員にタブレット端末が貸与されました。本会議や常任委員会などでタブレット端末を使用し、議案書などが閲覧できるようになります。当面は紙媒体と併用になりますが、導入によって印刷代など約260万円の経費削減につながると試算されています。オンライン上で会議の日程調整なども行われ、議員活動の活性化につながることを目指しています。



ホーム  
ページ

<http://www.kaigamori.com/nohiguchi/>

ひぐち  
ブログ

<http://nohiguchi.jugem.jp/>

ツイッター

twitter アカウント名  
#nohiguchi

Facebook

facebook ページ

<http://www.facebook.com/noriko.higuchi.18>



QRコード

ひぐちのりこ事務所

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172